

広陵ささえ愛（協議体）通信



令和4年2月9日支え合える地域づくりディスカッションを開催しました。

2月9日の住民ディスカッション（第5回広陵ささえ愛勉強会）では、オンラインで南郷、馬見南4丁目、大垣内の代表者の方々に「地域の皆を元気にする地域活動」についてお話しいただき、土屋幸己先生や参加者の皆さまと意見交換をしました。

おしゃべりサロン南郷
藤山さん

馬見南4丁目クローバーの会
板垣さん

大垣内ぴ〜ぷる
森田さん 出井さん



おしゃべりサロン南郷

南郷では、**民生委員**と**地域福祉委員**が工夫をして、地域の見守り活動をしています。

見守り活動をする中で、コロナ禍で会話や外出が減って引きこもっている。みんな元気がなくなった。

挨拶だけでなく、お話しすることが大事！



藤山さん

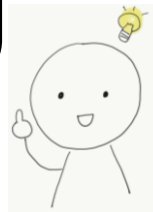
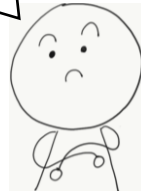


土屋幸己先生

サロン再開に向けての会議

サロンに来てくれるかな。外出の意欲がなくなってないかな。不安だなあ。

今まで来てなかった方にもサロンに来ていただけるよう、声かけや訪問をして行動していこう！



1年8ヶ月ぶりに サロン再開！

(令和3年11月27日)



約20名が参加してくださり、「綺麗にしてきたよ！」「顔を見て話せて嬉しい！」と笑顔とのサロン活動になりました！

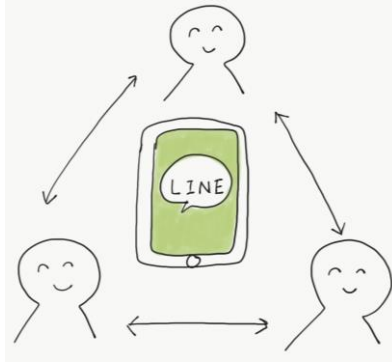
8名の地域福祉委員さん達が地域の細かい情報を民生委員さんに繋いでいく仕組みは素晴らしい。サロンにお洒落をして来られるのは元気に生きる重要なポイントで介護予防にもなるため、サロン活動を定期的にしていくことが重要だと思いました。

馬見南4丁目クローバーの会



美化運動、立哨、地域のパトロール、サロン活動、地域の見守り活動等をしていく中で、「あの人に声をかければなんとかしてくれる！」という存在に！

地域で困り事があったらクローバーの会にすぐ連絡、得意分野の人がリーダーとなってスピード実行！



クローバーの会では、人と地域が繋がりと成長している。自分たちが「おもしろく」活動が続けることで若い世代に続いてもらえたら嬉しい！



土屋幸己先生

色々な社会資源に繋げ、既にある社会資源をしっかりと使っていきこうというのがこれからの地域活動の重要なポイント。サロンとクローバーの会で連携し、サロンで困り事のニーズを捕まえ、困った事があればすぐに支援が提供されるということは他の地域ではなかなか出来ていないことだと思います。

通いの場ぴ〜ぶるの立ち上げ（大垣内）



森田さん

広陵町をもっといい町にするために大垣内でも通いの場を作りたい！



出井さん

「歩いて行ける場所で楽しく体操できたらいいな。」という声もありました。

地域の方と協力して通いの場ぴ〜ぶるを発足！



習った体操家でもしてるよ！

定期的に体力測定があってやる気がup!

集まれば近況報告をして見守りあう関係に!



「ぴ〜ぶる」参加者の声

何気なくお互いを気遣い、見守り合える関係が出来てきました！



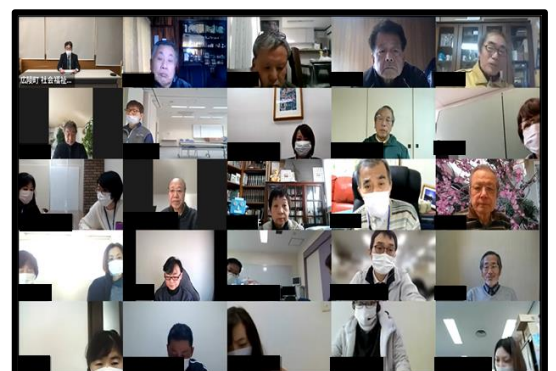
土屋幸己先生

単なる体操教室ではなく、居場所機能を意識されて、体操後に近況報告をしあったり、参加者の困りごとを把握するなどしていると感じました。また、活動に必ず参加しないといけないのではなく、緩く繋がっているのがいいところだと思います。

支え合える地域づくりディスカッションを終えて

非常に多くの方にご参加いただき、有意義なディスカッションを開催することができました。

令和4年度も、ささえ愛勉強会や地域づくりディスカッションなどを開催させていただき予定にしておりますので、ご参加いただければ幸いです。



ご参加ありがとうございました！